

## 研 修 ( 研 究 ) 報 告 書

令和 5 年 3 月 3 1 日

玉名市議会

議 長 近松 恵美子 様

氏名 作本 幸男



下記のとおり、参加（開催）しましたので報告します。

参 加 議 員	中村慎吾 浜田繁次郎 田浦敏晴 立川信之 坂本公司 西川裕文 中尾嘉男 作本幸男		
日 時	令和 4 年 7 月 1 9 日 ( 火 ) ～令和 年 月 日 ( ) 午前・ <u>午後</u> 2 時 0 0 分 ～ 午前・ <u>午後</u> 4 時 3 0 分		
場 所	リファレンス新有楽町ビル	参加者数	30人
研修(研究)事項	<u>質問作成虎の巻</u> 講師：村山祥栄氏（大正大学客員教授・前京都市議会議員）		
概要及び所見	<p><b>【概要】</b></p> <p>一目おかれる質疑のポイント／すごいと思われる切り返しのポイント／必殺キーワードを駆使せよ／質問後に政策実現するためにすべきこと／ムードに流されない時事、政策の本質を見抜く力／質問後の広報の効果的な事例</p> <p><b>【所見】</b></p> <p>質問を行うためには、過去の質問の内容、情報収集、類似事例の調査等を十分に行い、他の質問とは違うという観点に着目した上で、みんなが納得する部分を作り、独自の情報を織り込ませることが重要。あくまでも市民が解りやすい質問を行うこと。</p> <p>市民・執行部に聞かせる質問（内容）にするためには、練った質問以外は行わないようにする。年間に、1つから2つは、その年を代表する質問を作成し、また、自身の専門分野に特化し、なおかつ、同じ質問を角度を変えて定期的にやることも重要であると認識した。今後は、これらのことを踏まえ、より内容の濃い、市民・執行部が納得できるような質問の作成に努め、政策実現に結び付けたい。</p>		

## 研 修 ( 研 究 ) 報 告 書

令和5年3月31日

玉名市議会

議 長 近松 恵美子 様

氏名 作本 幸男



下記のとおり、参加（開催）しましたので報告します。

参 加 議 員	中村慎吾 浜田繁次郎 田浦敏晴 立川信之 坂本公司 西川裕文 中尾嘉男 作本幸男 江田計司		
日 時	令和4年7月20日(水)～令和 年 月 日 ( ) 午前・午後 10時00分 ～ 午前・午後0時30分		
場 所	リファレンス新有楽町ビル	参加者数	30人
研修(研究)事項	急激悪化地方の財政歳入増加策 講師：村山祥栄氏（大正大学客員教授・前京都市議会議員）		
概要及び所見	<p><b>【概要】</b>          コロナで悪化する地方財政の課題とは／自治体財政圧迫の主要因／決算の必要性と活用事例／ふるさと納税の活用事例／法定外税と地方交付税の関係／歳入増加策の政策提案</p> <p><b>【所見】</b>          地方自治体においては、地場企業の業績が悪化し税収が激減している。そのような中、新型コロナ対策に迫られ、財政基金を切り崩しながら補助や助成を行っているが、自治体間の格差が生じている。決算の審査結果については、これまでの成果を十分に踏まえ、次年度予算にいかん反映させられるか、議会として要望等を取りまとめ、執行部に対し提出することも必要ではないかと考える。また、昨今は「ふるさと納税」を活用し歳入を増やす自治体が増加傾向にあり、玉名市としてもいかにして玉名のファンを増やすのか、執行部に問うていきたい。また、移住定住施策の充実は必須ではあるが、まずは交流人口を増やす手立てはないものか、議会としても協議を重ね、政策提案まで持っていけないものか考えたい。</p>		

## 陳情（要請）活動報告書

令和4年7月22日

玉名市議会議長 様

氏名 作本 幸男



下記のとおり、陳情（要請）活動を行いましたので報告します。

活動議員・同行者	中村慎吾、浜田繁次郎、田浦敏晴、立川信之、坂本公司、西川裕文、江田計司、作本幸男、中尾嘉男		
日 時	令和4年7月20日（水）～令和4年7月21日（木） 午後3時00分 ～ 午後0時00分		
訪 問 先	衆参議員会館	参加者数	9人
活 動 事 項	有明海沿岸道路等の早期整備について		
訪問先の面会者	西野太亮衆議、坂本哲志衆議、金子恭之衆議 馬場成志参議、本田颯子参議など		
内 容	<p>将来高い確率で起こり得る巨大災害に対処していくためにも、未調査区間の整備が急務であり、とりわけ、災害時における工業製品や農産物等への被害が甚大であると考えられることから「大牟田市（三池港IC）～長洲町」区間に加え、「長洲町～熊本市」区間の整備に向けて、県選出国會議員等に対し、下記事項を主に要請活動を行なった。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 有明海沿岸道路全線の国直轄による早期整備。</li> <li>2 有明海沿岸道路「大牟田市（三池港IC）～荒尾市」区間の早期整備を図られること。</li> <li>3 三池港IC連絡路を早期に完成させること。</li> <li>4 大牟田市（三池港IC）～長洲町区間の早期事業化。</li> <li>5 長洲町～熊本市区間の事業化に向けて、「長洲町～玉名市」区間の計画段階評価を実施すること。</li> <li>6 有明海沿岸道路のため必要な予算の総額を確保すること。</li> <li>7 防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策を計画的に実施できるよう当初予算での総額を確保すること。</li> </ol>		